

「岩崎 淑 ブラームスを語る」

メンデルスゾーンとブラームスの室内楽 2つの名曲

■ 演奏 (若手演奏家支援)

(予定時間)

●プレトーク / メンデルスゾーンとブラームスについて 西原稔 (10)

●ブラームス / ヴィオラ三重奏曲 イ短調 Op. 114 (25)

Va. 阪本玲歌 (桐朋学園大学 SD 2015 年ルーマニア国際音コン弦楽器部門第1位)

Vc. 矢部優典 (桐朋学園大学 SD 2016 年いしかわミュージックアカデミー IMA 音楽賞受賞)

P. 黒田哲平 (桐朋学園大学 2015 年日本音コン第2位)

●メンデルスゾーン / ピアノ三重奏曲 第1番 二短調 Op. 49 (30)

Vn. 北田千尋 (桐朋学園大学 2016 年ミュンヘン国際音コン弦楽四重奏部門第3位)

Vc. 笹沼樹 (桐朋学園大学大学院 2016 年ミュンヘン国際音コン弦楽四重奏部門第3位)

P. 岩崎淑 (桐朋学園大学院大学教授)

■ 講演 「岩崎 淑 ブラームスを語る」

(50)



(C) ケンゴ マエダ



岩崎淑(ピアノ)

倉敷市出身。桐朋学園大学、ハートフォード大学、ジュリアード音楽院、ギジアーナ音楽院で、井口秋子、井口基成、J. ラタイナ、A. ベネディッティ・ミケランジェリ、S. ロレンツィ、I. フロインドリッヒの各氏に師事。67 年ミュンヘン国際音楽コンクール二重奏部門第3位。68 年ブタペスト、70 年チャイコフスキー国際音楽コンクールで最優秀伴奏者賞受賞。20 年に渡りギジアーナ音楽院で R. ブレンゴラ教授と室内楽クラスを担当。イタリア、フランスでマスタークラスを担当。現在、桐朋学園大学院大学教授、尚美学園大学大学院客員教授、武庫川女子大学、くらしき作陽大学客員教授。倉敷市文化振興財団アドバイザー。室内楽グループ「カロローザ」主宰。国際音楽祭ヤング・ブラハ日本実行委員会会長。著書に『アンサンブルのよろこび』『ピアニストの毎日の基礎練習帳』(以上春秋社)、『音楽さえあれば』(岩崎洸共著/吉備人出版)。2005 年福武文化賞、99 年ノルウェー王国功労勲章叙勲。2014 年1月第24 回新日録住金音楽賞特別賞、同年2月第26 回ミュージック・ペンクラブ音楽賞クラシック部門特別賞受賞。

企画・監修

司会進行

西原 稔

(JBS 顧問 桐朋学園大学教授)

2017年5月28日(日) 2pm

会場 ヤマハ銀座店(7丁目) 6F サロン 90 席

チケット 全自由 一般 ¥6000 学生 ¥3000 (JBS 事務局のみで販売)

後援
共催
主催
チケット

ハンブルク国際ブラームス協会、アメリカブラームス協会
(株)ヤマハミュージックリテイリング銀座店 (お問合せ先/JBS)
日本ブラームス協会 (JBS) <http://japan-brahms-society.org>
JBS留守Tel/Fax 折返 050-3648-0002 eメール jbs1973@jcom.home.ne.jp
東京文化会館チケットサービス (3月中旬 10枚限) Tel 03-5685-0650



●Vn. 阪本 玲歌(さかもと れいか)

1997年生まれ。高校在学中に小澤征爾音楽塾オーケストラのコンサートミストレスに抜擢され、セイジ・オザワ松本フェスティバル2015、京都・二条城特別演奏会、ロームシアター京都竣工式、オペラ・プロジェクトXIV「こうもり」で小澤征爾氏指揮のもと演奏、またNHK Eテレ「京都発！小澤征爾音楽塾」に出演する。2014年第24回日本クラシック音楽コンクール最高位。2015年第11回ルーマニア国際音楽コンクール弦楽部門第1位。併せてターキッシュ・エアラインズ賞受賞(全部門総合準グランプリ、最高位)。翌2016年日本大使館、ルーマニア・ラジオ放送局等の後援で、ペレシュ城、旧ルーマニア王室別邸モゴシオアイア宮殿(ルーマニア・ラジオ放送局により生放送)、スロベニア首都リュブリャナ他に於いてリサイタルを行う。第25回ABC新人コンサート音楽賞受賞。現在、桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコース2年に在学中。ヴァイオリンを原田幸一郎、神谷美千子の両氏に、室内楽を磯村和英、名倉淑子の両氏に師事。



●Vc. 矢部 優典 (やべ ゆうすけ)

1998年東京生まれ。8歳よりチェロを始め毛利伯郎氏に師事。第69回全日本学生音楽コンクール高校の部第1位及び日本放送協会賞受賞。タマーシュ・ヴァルガ氏のマスタークラスを受講。第9回ミュージック・アカデミーinみやざき優秀賞。2016石川ミュージックアカデミー音楽賞。第21回宮崎国際音楽祭、高校卒業演奏会に出演。2016年度桐朋学園大学音楽学部チェロアンサンブル・サイトウ奨学生。小澤国際室内楽アカデミー奥志賀に参加。室内楽を磯村和英、川本嘉子、ジュリアン・ズルマン、原田禎夫、毛利伯郎、山崎伸子、練木繁夫各氏に師事。現在桐朋学園大学ソリストディプロマコース2年在籍。



●P. 黒田 哲平 (くろだ てっぺい)

1997年東京生まれ。8歳よりピアノを始める。2009年第63回全日本学生音楽コンクール小学校の部全国大会第2位。2010年東京都及び小金井市より文化的貢献により表彰を受ける。2012年第66回全日本学生音楽コンクール中学校の部全国大会第1位。併せて野村賞、井口愛子賞、音楽奨励賞を受賞。2014年桐朋ピアノコンチェルトコンペティション第1位。ガラコンサートにて学内のオーケストラと共演。2015年第84回日本音楽コンクール第2位及び岩谷賞を受賞。2016年桐朋女子高等学校音楽科(男女共学)を首席で卒業。同年夏、ドイツ・ライプツィヒのメンデルスゾーンアカデミーに、スカラシップとして参加。これまでに若尾佳代、故・林秀光の各氏に師事。現在、ピアノを須田眞美子氏に、作曲を三瀬和朗氏に師事。桐朋学園大学音楽学部2年に、特待生として在学中。2016年度青山財団奨学生。



●Vn. 北田 千尋 (きただ ちひろ)

3歳よりヴァイオリンをはじめる。2011年、全日本学生音楽コンクール全国大会中学生の部第1位併せて東儀賞、兎東賞、音楽奨励賞、ANA賞受賞。第65回ARDミュンヘン国際音楽コンクール弦楽四重奏部門第3位、委嘱新作特別賞受賞。いしかわミュージックアカデミーIMA奨励賞受賞。2015年、ミュージックアカデミーinみやざきにおいて奨励賞受賞。青山財団奨学生。カルテット・アマービレのメンバーとしても活動し、松尾財団松尾音楽助成、ミュージックアカデミーinみやざきにて講師特別賞、リゾナーレ室内楽セミナー奨励賞受賞。これまでにヴァイオリンを川本義幸、小室瑛子、村上直子、篠崎功子の各氏に師事。室内楽を佐々木亮、銅銀久弥、徳永二男、磯村和英、山崎伸子の各氏に師事。桐朋学園大学音楽学部3年在学。



●Vc. 笹沼 樹 (ささぬま たつき)

全日本学生音楽コンクールチェロ部門高校の部、ザルツブルク=モーツァルト国際室内楽コンクール、東京音楽コンクール、日本音楽コンクールなどで優勝、入賞。Music Alp、北九州国際音楽祭、十勝音楽祭、赤穂 le pont 音楽祭、Melbourne Cello Festival、Piatigolsky International Cello Festival等に参加。霧島国際音楽祭賞、堤剛音楽監督賞を受賞。これまでにヴェンゲーロフ、ギトリス、2cellos、篠崎史紀各氏、新日本フィルハーモニー交響楽団等と共演。カルテット・アマービレのメンバーとしても活動し、松尾財団松尾音楽助成、横浜国際音楽コンクールグランプリ、ルーマニア国際音楽コンクール第1位、ミュンヘン国際コンクール弦楽四重奏部門にて第3位、特別賞など、受賞多数。桐朋学園大学ソリストディプロマコース、並びに学習院大学文学部独文科卒業。専門はドイツロマン主義。現在桐朋学園大学大学院に在籍中。現在堤剛氏に師事。ヤマハ音楽奨学生、ロームミュージックファンデーション奨学生。CHANEL Pygmalion Daysアーティスト。



●解説 西原 稔 (にしはら みのる) JBS顧問

東京芸術大学同大学院音楽研究科博士課程満期退学。現在桐朋学園大学教授。19世紀音楽と音楽社会史を専門とする。著書は「音楽の社会史」(音楽之友社)、「聖なるイメージの音楽」(音楽之友社)、「ピアノの誕生」(講談社)、「<楽聖>ベートーヴェンの誕生」(平凡社)、「音楽史ほんとうの話」(音楽之友社)、「ブラームス」(音楽之友社)。その他翻訳、監修など。ブラームス研究と並んで、シューマンのピアノ作品の成立史の研究成果が「シューマン 全ピアノ作品の研究」上下として2013年音楽之友社より出版され、2014年第26回ミュージック・ペンクラブ音楽賞をクラシックの研究・評論部門で受賞する。日本ブラームス協会(JBS)では顧問として企画運営のアドバイスをするとともに「レクチャー&コンサート」を担当して、その成果を年会誌『赤いほりねずみ』に発表している。